

第155号

2025年10月1日

長野 教弘だより

ホームページURL <https://www.nagao-kyoko.jp> 長野教弘 🔍 検索

〔編集・発行〕

公益財団法人

日本教育公務員弘済会長野支部

TEL 026(224)0611

株式会社 長野教弘

TEL 026(224)0844

〒380-0836長野市南長野南県町 999-18
不動産会館ビル

飯山市立城北小学校

も く じ

教育振興事業実施報告……………	2 ページ	「教弘グループ保険」医療保障保険(団体型)に	
大学生に奨学金を給付……………	2 ページ	ご加入の先生方へ……………	5 ページ
大学給付奨学生(予約型)を選考……………	2 ページ	教弘保険ご継続 満10年・満20年の方々へ	
大学等在学生に無利子奨学金を貸与…	2 ページ	継続祝品を贈呈……………	5 ページ
高校生に奨学金を給付……………	2 ページ	「信州教育の日」のご案内……………	5 ページ
高校生給付奨学生より感謝の声……………	2 ページ	2025年度教育研究助成事業のお知らせ…	6 ページ
読書活動助成(図書を贈呈)……………	3 ページ	2025年度芸術鑑賞助成事業のお知らせ…	7 ページ
地域連携教育助成金を給付……………	4 ページ	「ボランティア活動助成」「学校文集(詩集)助成」	
		「学校研究助成」「個人研究助成」のご案内	8 ページ
		表紙学校紹介……………	8 ページ

教育振興事業実施報告

4月以降に実施した教育振興事業

大学給付奨学生

**2025（令和7）年度4年制大学に入学した5名に
1ヶ月3万円4年間（総額144万円）の給付を開始**

- ◆「青少年の健全な育成に資するため、有為の大学生に対する奨学資金の給付」を行う事業として昨年度決定した5名に、給付を開始しました。

大学給付奨学生

2026（令和8）年度大学給付奨学生(予約型)を選考

- ◆7月23日・9月8日の2回の選考委員会を経て、2026（令和8）年度4年制大学入学予定者を対象とした予約型の給付奨学生が選考され、（公財）日本教育公務員弘済会に承認申請しました。

大学・大学院・短大・高専・専修学校等に入学または在学中の方

18名に奨学金（無利子）総額1,450万円を貸与

- ◆教育の機会均等を実現し、次代の社会を担う豊かな人間性を備えた創造的な人材の育成に寄与すべく、奨学金貸与事業を実施しています。
- ◆本年度の貸与奨学生につきましては、2025年6月9日の支部選考委員会における選考を経て、（公財）日本教育公務員弘済会で決定しました。

高校生270名に一人10万円、総額2,700万円の奨学金を給付

- ◆長野県内の高等学校に在籍していて、修学意欲が旺盛であるにも関わらず、経済的に学費支弁が困難である生徒に奨学金を給付しています。
- ◆7月23日支部選考委員会において、270名を選考し、（公財）日本教育公務員弘済会で決定しました。

高校生給付奨学生より感謝の声①

2024年度給付奨学生より届いた報告書より（一部抜粋）

修学旅行の費用に使わせていただきます。旅行先は沖縄で、まだ行ったことがないので、観光や楽しい思い出をたくさん作ることを楽しみにしています。

この奨学金は先生方の保険からいただけていると伺い驚きました。お世話になった先生方の気持ちも込められた給付金だと思うので、免許取得や4月からの就職に励みたいですね。

奨学金をいただき電子辞書を購入することができました。今まで紙の辞書で授業を受けていましたが、より早く多くの英単語や古典単語を学んでいます。

お詫びと訂正

教弘だより154号4P「2025年度読書活動助成一覧」において、下記の下線部に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

【誤】91 豊岡村立豊丘南小学校 92 豊岡村立豊丘北小学校
【正】91 豊丘村立豊丘南小学校 92 豊丘村立豊丘北小学校

教育振興事業実施報告

読書活動助成事業

南信地区の公立小学校（小学部）111校に
1校5万円（以内）の図書を贈呈しました

辰野町立辰野東小学校



一ノ瀬悦子図書館司書、片桐広文校長、池田秀司参事
（写真左より）

飯田市立上郷小学校



岩瀬晴雄参事、佐古みず穂学校司書、今井栄浩校長
（写真左より）

高校生給付奨学生より感謝の声②

2024年度給付奨学生より届いた報告書より（一部抜粋）

応援してくださっている方々の存在を知り、私も将来何か人の役に立てたと思うようになりました。

今回奨学金のご支援をいただき、受験に対する意欲が湧き、評定平均を上げ、3つの資格を取得して推薦で合格しました。最後の高校生活を全力で楽しみます。

今回いただいた奨学金を先生方からの応援だと思い、進学に必要な勉強はもちろん、自分の選んだ専門科で積極的に資格取得を目指し勉強していこうと思います。

部活動に必要なものを奨学金から買わせていただきました。部活動に入った今、仲間と切磋琢磨しながら充実した日々を送ることができています。

頂いた奨学金は、勉強に必要な文具や大学受験に向けた参考書など、よく考えて大切にに使わせていただこうと思います。私も学生たちに希望を与えられるような人になりたいです。

いただいた奨学金は、就職に必要な運転免許の取得に充てさせていたくつもりです。大切にに使わせていただきます。

教育振興事業は、当会共済事業として先生方にご加入いただいている「教弘保険」の配当金を原資として実施しています。

地域連携教育助成事業

10校(団体)に約100万円助成しました

◆学校教育・社会教育の分野において、地域と子ども達が共に関わり、教育・社会・文化の向上発展に寄与すると認められる有益な活動に対し、1件10万円(以内)を助成しました。

青木村立青木小学校 …… ふるさと青木に生きる子どもたちが、地域と繋がり、青木で働く方々の思いに触れ、将来への夢を抱く。
 長野市立七二会小学校 …『地域と子どもを紡ぐ学習』
 ～蚕の孵化から生糸の活用について～
 飯田市立下久堅小学校 …『下久堅を和紙でつなごう』
 ～ひさかた和紙の活動で下久堅のみんながつながり元気に笑顔に～
 長野市立松ヶ丘小学校 …『おむすびSUN』の取り組み
 桔梗小学校コミュニティスクール学校運営協議会
 桔梗小の子どもたちに仕事の魅力、大人の魅力を伝え、将来への夢や大人への憧れをもってほしい。
 飯田市立千代小学校 …… 本校創立150周年記念事業を地域の皆さんと共に創り上げよう！
 地域全体で祝い、地域活性につなげよう！
 佐久市立平根小学校 …… 地域素材を題材にした総合的な学習の時間の授業
 ～平根地域の魅力を発信しよう！～
 長野市立若穂中学校 …… 『わくわくプロジェクト』"わかほ"で学び響き合う学級総合
 1学年テーマ「ふれる」 2学年テーマ「つながる」
 3学年テーマ「ふかめる」
 長野市立古里小学校 …… 『ふるさとナイトプロジェクト2026(仮)』
 ～子どもたちが創る 夜の学校美術館～
 大町市立大町北小学校 … 大町北小学校から大町北部小学校へ感謝と希望をつなぐ一年
 ～地域と学校で創る「北小ありがとう旬間」～

青木村立青木小学校



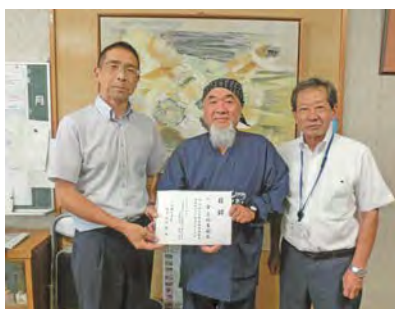
左から、米山 忍教頭、御手洗博一校長

長野市立七二会小学校



左から、大橋あゆみ校長、
西澤 浩 教諭、春原竜一教頭

飯田市立下久堅小学校



左から、棚谷 博校長、羽場竜也ひさかた
和紙の会事務局長、岩瀬晴雄参事

長野市立松ヶ丘小学校



左から、西澤直樹校長、
コミュニティスクール・おむすびSUN
関川松雄さん、大日方信一さん、牧野豊教頭

塩尻市立桔梗小学校コミュニティ スクール学校運営協議会



左から、吉越秀之校長、池田秀司参事

飯田市立千代小学校



左から、松島直美教頭、曾我佳伸校長、
木下貴文竜東学園地域コーディネーター、
岩瀬晴雄参事

佐久市立平根小学校



左から、清水由実子校長、萩原航希教諭、
酒井直治教頭

長野市立若穂中学校



左から、片山ますみ校長、近藤悌教頭、
清水 稔参事

長野市立古里小学校



左から、林崇広教頭、長崎至宏教諭、
松田幸一校長

大町市立大町北小学校



左から、栗山嘉章参事、乾 ゆり校長

「教弘グループ保険」「医療保障保険（団体型）」にご加入の先生方へ

◆配当金平均還元率

教弘グループ 保険	主契約……………13.6%
	交通災害特約…40.0%
	主契約+特約…16.2%
医療保障保険（団体型）…20.3%	

2024年度「教弘グループ保険」「医療保障保険（団体型）」の収支決算を行い、配当金を還元する事となりました。配当金還元率は、加入口数・交通災害特約付加状況・加入年齢群団・性別により異なりますが、平均還元率は左記のとおりです。

11月中に口座送金の予定となっております。配当明細書を送付いたしますのでご確認下さい。

教弘保険ご継続 満10年・満20年の方々へ

継続祝品を 贈呈

2025年4月1日から2026年3月31日の間に、教弘保険会員になって満10年と満20年（※）を迎える方に、継続祝品をプレゼントします。長年ご継続いただき、ありがとうございます。祝品は、共済事業（提携保険事業）提携会社ジブラルタ生命保険㈱の担当ライフプラン・コンサルタント（LC）が順次お届けします。

※初めて教弘保険にご加入いただいた時から満10年または満20年を経過し、加入時および現在も長野支部が定める保険会員条件を満たす方に限ります。

開催のご案内

第22回 信州“教育の日” 松本大会

「共に学び共に育つ環境づくりをめざして」…第22回 信州“教育の日” 実行委員会

第22回 信州“教育の日”、今年度は松本市で開催されます。4つの分科会を設け大学生や高校生を含め様々な立場で子どもたちの教育に関わっていただいている8つの団体の皆様にご発表いただき、参加者とともにこれからの信州教育について考え合います。詳細は下の二次元バーコードの信濃教育会HP内ののちらし等をご覧ください。参加は無料です。主催団体の皆様は各団体を通してお申込み下さい。一般の方は信濃教育会HP内のGoogleフォームよりお申込み下さい。

◇開催日 **令和7年11月15日（土） 12:40～15:50**
 ◇主催 信州“教育の日”実行委員会（構成団体 18団体）
 ◇共催 松本市 松本市教育委員会

◇開催場所 **松本市 波田文化センター**
 ◇後援 長野県議会、長野県教育委員会ほか県内136団体

◇プログラムの概要

●開会セレモニー ●講演 ●分科会A ●分科会B ●閉会セレモニー

<分科会内容>

- 地域と学校を繋ぐコーディネーターとして地域の課題とこれからの学校を考える
- エクセラン高校の介護魅力発信イベント「あつまれ！フクシカの森」
- “楽しく、ユニークな催しを開催！地区内の世代の絆を広げる” 庄内盛々会
- 地域や企業と協力して地域課題と向き合う 松本県ヶ丘高校
- 大学生ボランティアと地域でできること ■漫画やアニメで地域の歴史を学ぶ
- 松本大学地域づくり考房『ゆめ』の地域づくり活動の取り組み
- 日本の伝統芸能を子どもたちと学ぶ。楽しむ。



*長野教弘は、後援団体として開催費用を助成しています。

2025年度 教育研究助成事業のお知らせ

1. 募集要項

(1) 学校研究助成

①対 象 長野県内の幼・小・中・義務教育学校・高等学校・特別支援学校における学校単位の研究論文に対し助成金を給付。申請は1校1編に限る。

※「都市を単位とする少数職種の教育研究論文」は、「個人研究助成の部」にご応募ください。

②助成金額 予算の範囲内で、選考委員会にて決定する。

③研究主題 学習指導・生活指導・学校運営等の中から応募者が具体的に研究主題を決めて論文をまとめる。

④申請方法 「学校研究助成申請書」(HPにて作成し捺印)に論文を添えて送付。

論文は、研究テーマ・ねらい・経過と内容・まとめの項目に従って簡潔に記述する。

様式は、24字×43行×2段組×A4判用紙6ページ以内(資料含む)、横書きとする。

言語は日本語とし、文字は常用漢字、現代かなづかいを使用する。

CD・DVD・冊子等による提出、及びメールでの申請は不可。

⑤留意点 ※他の研究会や他団体等の事業で発表した論文は除く。

※学習指導案、研究紀要、レポートの写しや同内容の論文、感想文は選考対象外。

⑥審 査 選考委員会にて選考し、幹事会で助成を決定。

(2) 個人研究助成

①対 象 長野県内において、教育に関する有益な研究をなし、教育の振興に寄与すると認められた、個人による論文に対し助成金を給付。

ただし、一度助成を受けた者は4年後から再度応募可能とする。

今年度は、令和4年度(2022年度)以降助成をうけた者は応募できない。

②助成金額 予算の範囲内で、選考委員会にて決定する。

③研究主題 学校研究に準じて各個人が主題を決定し論文をまとめる。

④申請方法 「学校研究助成」と同じであるが、「個人研究助成申請書」(HPにて作成し捺印)に論文を添えて送付。

⑤留意点 ※他の研究会や他団体等の事業で発表した論文は除く。

※学習指導案、研究紀要、レポートの写しや同内容の論文、感想文は選考対象外。

⑥審 査 選考委員会にて選考し、幹事会で助成を決定。

2. 募集期間

2025年10月1日(水)～2026年1月15日(木)【必着】

3. 留意事項

①他の研究会や他団体等の事業で発表した論文の応募は受け付けません。

②提出論文は「教弘だより」・当会ホームページで、学校名(個人研究は学校・氏名)・研究テーマを紹介します。

③優秀論文は、来年度の日教弘「日教弘教育賞」・東京海上日動火災教育振興基金「教育研究助成金」に推薦し、論文を当会ホームページで公開します。

④提出された論文、資料等は返却しません。

2025年度 芸術鑑賞助成事業のご案内

- 応募しやすい事業とするために、「往復はがき」による応募方法を廃止し、「QRコード」による応募としました。
- 昨年度から「自己負担金」は、ありません。

- ①下記公演の鑑賞を希望される皆様は、右のQRコード、もしくは教弘長野支部（「長野教弘」で検索）ホームページからリンクされる申請フォームによりご応募ください。
- ②公演 I ～K のチケットは、一人2枚まで。（申請フォームで選択）
- ③応募は、一公演につき、一人一回とします。（複数回の応募も、1回とみなします）
- ④チケットの発送をもって、当選の発表にかえます。



I / J / K の応募締切：2025年11月17日（月）12:00

◆ I / J のチケットは、11月20日ごろに発送予定です。

◆ K のチケットは、12月始めに発送予定です。

公演
I

立川志の輔独演会～中野市誕生20周年記念～

- ①公演日・会場 ---- 2025年12月6日（土） ソソラホール（中野市民会館）大ホール（中野市）
- ②開場・開演時刻 -- 開場 13:15、開演 14:00
- ③招待人数 ----- 50席
- ④注意点 ----- 未就学児童入場不可

公演
J

第十三回かのら寄席

（出演）柳家花緑/三遊亭わん文/鈴々舎美馬/桂小すみ（俗曲）

- ①公演日・会場 ---- 2025年12月21日（日） カノラホール大ホール（岡谷市）
- ②開場・開演時刻 -- 開場 13:15、開演 14:00
- ③招待人数 ----- 50席
- ④注意点 ----- 未就学児童入場不可

公演
K

群馬交響楽団上田定期演奏会～2026冬～

プログラム（予定） ○細川俊夫/室内オーケストラのための《森の中で》
○ラヴェル/左手のためのピアノ協奏曲【生誕150年記念】
○ワーグナー/楽劇《ワルキューレ》第1幕（演奏会形式）

- ①公演日・会場 ---- 2026年2月22日（日） サントミュージゼ大ホール（上田市）
- ②開場・開演時刻 -- 開場 14:15、開演 15:00
- ③招待人数 ----- 50席
- ④注意点 ----- 未就学児童入場不可

※注意事項

- ①申請事項に不備、入力漏れがある場合は、抽選対象外とします。
- ②抽選結果、その他のお問い合わせはご遠慮ください。
- ③ネット等でのチケットの転売は、禁止します。転売発覚の際は、公演イベントターに該当者の情報を提供します。

感想文から

宮田大&福岡光太郎
デュオ・リサイタル

私自身、サントミュージゼが初、そして宮田さんと福岡さんのすばらしい演奏、とても思い深い時間になりました。CDも買い、今後も浸りたいと思います。このような機会を頂き、ありがとうございます。

(T. Kさん)

劇団四季ミュージカル「赤毛のアン」

先日劇団四季ミュージカル「赤毛のアン」を観劇させていただきました。最初の幕と歌の演出からどんなお話なのか、とてもワクワクさせられました。衣装もセットも作り込まれていて、違和感なく当時の世界に入り込んだ気持ちになりました。馬車も上手に作られていました。

ストーリーはなんとなく知っていましたが、私が知っているアンよりもとても魅力的なアンで、歌のうまさはもちろんですが、表情や動きもとてもチャーミングでした。

心許せる家族と出会い、自分や周囲の人を認めていくアンの姿は見ていてとても温かい気持ちになりました。様々なやりとりで愛情や友情を感じるものでした。

この度は貴重な機会をいただき、ありがとうございました。また機会があれば、是非観劇させていただきたいと思います。

(N. Kさん)

劇団四季ミュージカル「赤毛のアン」

おかげで、いってることができました。圧倒的な歌唱力と、没頭してしまうストーリー展開の中に笑いあり、涙ありでした。最後、鳴り止まない拍手に何度も幕が上がる時間が、同じ場所にいる人々が同じ感動を共有したのだと実感し、心がジーンとしました。忙しいとき、大変なとき、心にアンを宿らせて、乗り越えられたらと思います。非現実を与えて下さったこと大変感謝です。改めてありがとうございます。

(K. Aさん)

10月1日から申請期間となります

※「内容」「申請資格」等、詳しくは、「長野教弘ホームページ」をご覧ください。

(ボランティア活動助成)

▼申請期間

令和7年10月1日～11月28日(必着)

▼申請方法

- ・「ボランティア活動助成申請書」
(HPにて作成し捺印)を事務局に郵送

(学校文集(詩集)助成)

▼申請期間

令和7年10月1日～11月28日(必着)

▼申請方法

- ・「学校文集(詩集)助成申請書」
(HPにて作成し捺印)を事務局に郵送

(学校研究助成)

▼申請期間

令和7年10月1日～令和8年1月15日(必着)

▼申請方法

- ・「学校研究助成申請書」
(HPにて作成し捺印)に論文を添えて事務局に郵送

(個人研究助成)

▼申請期間

令和7年10月1日～令和8年1月15日(必着)

▼申請方法

- ・「個人研究助成申請書」
(HPにて作成し捺印)に論文を添えて、事務局に郵送

表紙写真・学校紹介

飯山市立城北小学校

長峰丘陵に位置する城北小学校は、飯山市北部にあった泉台小、常盤小、戸狩小、東小の4校が統合し、城北中学校の隣に開校しました。

本校は、旧4校の特色を生かした学習に取り組んでいます。例えば、日本の棚田百選に認定された瑞穂地区の福島棚田では、棚田保存会「三部の会」の皆さんと年間を通して米作りをしています。子どもたちは5月に田植えを行いました。今までも毎年食味コンクールに出品して優秀な成績を収めてきました。また、斑尾山から校区を通過して苗場山へ続く信越トレイルの一部では、ふるさと自然学習として学年に応じてブナ林の中を散策し、自然観察を行っています。

今年8月に完成した新校舎は、ブックメディアラウンジを校舎の中心に配置し、各教室と廊下が一体となった、県内でも類を見ない構造です。これにより、子どもたちは多様な学習スタイルを実践できます。さらに、1階に設置された地域交流室は、子どもたちと地域の方々が共に学べる場となっています。普段の授業の支援だけでなく、放課後子ども教室(アフタースクール)では、地域の方々が市民先生として、卓球、ダンス、空手といった

スポーツ系から、イラスト、茶道などの文化系、さらには近くの湖での釣りまで、子どもたちが自ら選び楽しめる様々な講座を開いています。

本校は、「ふるさとを愛し、友と学び、自分から未来を拓く」という学校目標を掲げ、子どもたちを中心に、保護者や地域の皆さんと連携しながら教育活動を進めています。



▶ 福島棚田での田植え



◀ 放課後子ども教室(つり)



▶ ふるさと自然学習